

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和06年06月20日(木)

事務事業		花園消防署資器材管理事業		担当課	花園消防課	担当係	花園消防署	管理番号	61121	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	備えができ安全・安心なまちづくり	根拠法令 個別計画等	・消防法					
	小項目	2	消防・救急体制の充実							
	主要プロジェクト									
事業概要		市民の生命、身体及び財産を守るために火災、救急、救助等の災害活動時及び訓練時に使用する資器材の購入、更新、修繕及び保守点検を実施し、多種多様な災害現場に対応できるよう安定供給を図り、活動体制を維持するものである。								
目的 ※何のために		災害から市民の生命、身体及び財産を守るため。								
対象 ※誰・何を対象に		隊員が災害活動時または訓練時に使用する資器材等。								
手段 ※どのように		資器材の購入、更新、修繕及び保守点検を実施する。								
成果 ※何を求めるか		活動体制を整備し消防力の強化を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	9	消防費	1	消防費	1	常備消防費	花園消防署資器材管理事業	9,168,005
本事業の 主な業務		・各種資器材の購入及び更新					・			
		・各種資器材の保守点検					・			
		・各種資器材の修繕					・			
		・災害対策に関する消耗品及び備品の整備					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・空気ポンプ・消防ホース・潜水資器材	・空気ポンプ・消防ホース・潜水資器材				
事業費	予算(現額)	6,576,000	9,442,000	0	0		
	決算額	6,371,690	9,168,005	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	319,000	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	1,461,938	2,170,627	0	0	
		一般財源	4,909,752	6,678,378	0	0	
人件費	従事職員数(人)	1.00	1.40		0.00		
	人件費相当試算※	7,869,557.00	11,214,231.00		0.00		
総事業費試算		14,241,247	20,382,236	0	0		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	備品購入品目数	目標値	品目	4.00	8.00					
		実績値		4.00	8.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		消防資器材整備方針に基づく購入目標数とする。 / 備品購入品目数							
	実績値の算出式									
活動指標 2	保守点検実施率	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		100.00	100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		呼吸・循環管理用資器材等の保守点検実施率 / 保守点検品目数／実施数×１００							
	実績値の算出式									
成果指標 1	資器材故障時における修繕率	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		100.00	100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		資器材の故障に対する１００％の修繕を目標とする。 / 修繕数／故障件数×１００							
	実績値の算出式									
成果指標 2	災害時における資器材作動率	目標値	%	100.00	100.00					
		実績値		100.00	100.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		災害時における資器材１００％の作動を目標とする。 / 使用数／災害数×１００							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	各隊が使用する備品を計画どおり購入し配備することができた。また、資器材の保守点検についても計画どおりに実施することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	年度内に故障等の不具合が発生した6品目に対し修繕を実施し、災害時における資器材の作動率100%を達成した。
			評価者 課長補佐兼管理係長 池田忠勝

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	同一内容の予算を持つ深谷消防課と消耗品類、備品類及び保守点検等を一括契約することによって契約事務や予算執行を効率的に実施することができた。
			評価者 課長補佐兼管理係長 池田忠勝

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	余裕を持った納期を確保するため、発注時期を見直すとともに、深谷消防課との合併発注などによって購入価格の抑制を図る。また、消防車両の複合化等により資器材の更新時期に変更が生じていることから、資器材維持管理計画を見直し、資器材の更新に係る消防費が突出した予算編成とならぬよう予算の平準化を図る必要がある。
達成状況及び その効果	深谷消防課と同一内容の契約事務については、一括契約などによって購入価格の抑制を図ることができた。また、資器材の更新時期が変更した場合や更新費用が突出した時など柔軟な対応が可能となるよう既存の資器材維持管理計画を廃止し、新たに「消防資器材整備方針」を策定することができた。さらに、方針に基づき次年度以降の予算平準化を図ることができた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	花園消防署資器材管理事業	担当課	花園消防課	担当係	花園消防署	管理番号	61121
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		各種資器材の保守点検や消耗品、備品類の購入を計画的に実施し、活動体制を維持することができた。また、社会情勢の影響により消耗品等の物価が高騰しているなか、深谷消防課と合同で大口購入することで値段的抑制ができた。 なお、令和6年度から組織再編に伴い、深谷消防課における「消防署資器材管理事業」に統合する。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	深谷消防課長 小林 晃昌				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	備品購入品目数																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>8</td><td>8</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	4	4	令和5年度	8	8	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	4	4																						
令和5年度	8	8																						
令和6年度																								
令和7年度																								
令和8年度																								
令和9年度																								
区分	成果指標 1	指標名	資器材故障時における修繕率																					
<table><tr><th>年度</th><th>目標値</th><th>実績値</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>令和6年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和7年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和8年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>令和9年度</td><td></td><td></td></tr></table>				年度	目標値	実績値	令和4年度	100	100	令和5年度	100	100	令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度		
年度	目標値	実績値																						
令和4年度	100	100																						
令和5年度	100	100																						
令和6年度																								
令和7年度																								
令和8年度																								
令和9年度																								